

日本高血圧学会から表彰 ヤマキお塩ひかえめめんつゆが「JSH 減塩推進 10 年アワード」受賞

ヤマキ株式会社(本社:愛媛県伊予市 代表取締役社長:城戸善浩)は、当社が販売する「お塩ひかえめめんつゆ」が、2022年6月19日(日)に日本高血圧学会減塩・栄養委員会が審査・決定する「JSH 減塩推進 10 年アワード」を受賞したことをお知らせします。

■「JSH 減塩推進 10 年アワード」について

日本高血圧学会減塩・栄養委員会による、高血圧患者さんや減塩をしようとしている方々のための「食塩含有量の少ない食品」(JSH 減塩食品リスト)や販売状況の紹介が開始されてから今年の9月で10年目を迎えます。この節目のタイミングで、これまでの10年間で振り返り、様々な分野で減塩食品の普及に大きく貢献した企業の製品(全15社34製品)が「JSH 減塩推進 10 年アワード」として表彰されました。

■ヤマキ受賞商品「お塩ひかえめめんつゆ 500ml」のご紹介

商品特長

- ・健康に気を遣っている生活者向けの、塩分30%カット(※1)のめんつゆです。
- ・かつお節の香りとうま味をしっかりと効かせることで、減塩を感じさせない味わいに仕上げました。

※1 日本食品標準成分表 2015年版(七訂)追補 2018年めんつゆ二倍濃厚比

ブランドサイト:<https://www.yamaki.co.jp/mentsuyu/hikaeme/>



近年、健康志向の高まりにより「健康を意識した食材や調味料を選ぶ」

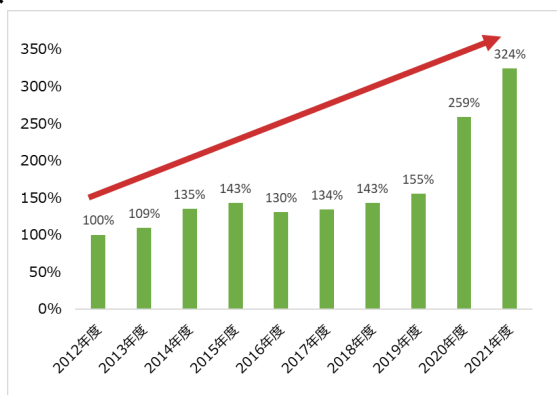
「免疫力UPを意識した食材や調味料を選ぶ」という声や、「高血圧を気にする」という方が増えています。

特に新型コロナウイルス流行以降は、生活者のなかで健康意識がさらに定着しました。こういった背景もあり、減塩つゆ市場全体は急速に伸長していて、2012年比で210%以上もの推移を遂げています。

そのなかで、ヤマキは減塩つゆ市場においてシェア No1 を獲得しており(※2)、出荷額は2012年比で324%の伸長を遂げています(図)。

今回受賞した「お塩ひかえめめんつゆ」は市場をけん引する商品です。本商品は2019年に全国発売して以降、売上が好調に推移しており(※3)、取り扱い店舗数も着実に増えています。購入者からは、30%減塩であってもだしのうま味が効いていて、レギュラータイプと変わらない味わいが評価されています。

図 減塩つゆヤマキ出荷額推移(各年度4~3月)



※2 インテージ SCI(15~79歳/沖縄なし) 2021年3月~2022年2月減塩つゆ市場購買金額シェア

※3 2021年度売上(2021年4月~2022年3月)は2019年度比141.9%

ヤマキは、「鰹節屋・だし屋、ヤマキ。」として鰹節とだしを通じて、

「おいしさ」と「健康」、そして「食文化の継承・食資源の持続性確保」に貢献してまいります。

<https://www.yamaki.co.jp>